

新刊情報

一般の本



【ウー・ウェンの100年スープ】
ウー ウェン／著

体調をととのえるためには、あたたかいスープがいちばん。どんなときも、みなさんの健康を支えてくれます-。出汁をとらなくてもおいしくて、体にやさしい無添加のスープ39レシピを紹介する。



【人前で話したくなる声と話しかけ方】
下間 都代子／著

スピーチからSNSライブまで“人前で話す”全てに対応した書。テーマ選びや構成、緊張克服、ネタの集め方、声による感情の届け方などを説明する。



【今日も演じてます】

誰と一緒にいるか、どのような役割を背負っているかによって、人は自身のキャラクターを少しずつ変容させている。「陰キャ」「良き母」「できる人」などを演じてきた20~50代の8人にインタビューし、その人生を紐解く。



【休む技術】
ひろゆき／著

ひろゆきが実践する本当に頭がいい人の戦略的休息法とは。「睡眠時間を最優先に確保する」「儀礼的な付き合いは切り捨てる」など、仕事から、人間関係、お金儲け、家族、老後の不安まで、戦略的に休む技術を紹介する。



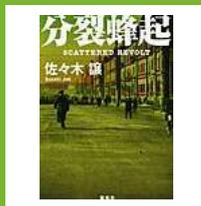
【普天を我が手に 第3部】
奥田 英朗／著

志郎は東京大学法学部を卒業後、検事となる。四郎は右翼の大物となり、故郷・石川より衆院選に出馬する。ノラはテレビ局の女性記者になり、満は芸能プロダクションを興し…。『小説現代』掲載を書籍化。



【見えない死神】
東 えりか／著

突然、夫が「原発不明がん」だと告げられた-。発症から亡くなるまでの約160日間を克明に綴った、がん治療の最前線に迫るノンフィクション。がんに関する最新情報や解説動画のQRコード(図書館利用可)付き。



【分裂蜂起】
佐々木 譲／著

日露戦争で敗戦した日本はロシア軍の駐屯を許していた。ロシアで過激派が蜂起し、臨時政府から政権を奪取。一方、警視庁の新藤は水死体の引き揚げ現場に遭遇し…。歴史改変警察小説第3弾。『小説すばる』連載を加筆・修正。



【くらやみ小学校】
姫野 カオルコ／著

LINEトークで話した同級生は、かつてはもの静かで百合の花のようだったが…。「うつろい」など、ほがらかな教室に突如現れる不条理世界を描く全4編を収録する。『文藝』掲載などに書き下ろしを加え書籍化。



【飼い主もも】
桃山 鈴子／著

幼い頃から生きものが好きで、さまざまな飼育を重ねてきた。今ではみならず、心の中に生きていた。彼らにただ寄り添っていたかったイモムシ画家“もも”の、ちょっと不思議な生きもの録、全18篇。



【60代、日々好日 時々ため息】
唯川 恵／著

若くはないが老いてもいない、60代の生き方とは？直木賞作家・唯川恵が、故郷、健康、ライフスタイルなど、自ら感じた60代の10年間を綴ったエッセイ集。『月刊北國アタス』連載を書籍化。



【おいしいが聞こえる】
ひらい めぐみ／著

20年間集めてきた、たまごの上に貼られたシール。自分で考えてみた食べ物の慣用語。シュークリームのかさに救われた雨の日…。大切なひとと分かちあった食べ物の記憶があなたを蘇るエッセイ。



【デリカシー体操】
ヨシタケ シンスケ／著

忘れたことすらおぼえていない、どうでもいいものたち-。「クククッ」と笑って癒される、心と頭のヒトコマ体操。イラストレーター・絵本作家ヨシタケシンスケの初期スケッチ集の新装版。